

❀ 基本の装着方法 ❀



前板が背中にくるように、
後板とベルトを両手で持ちます。



ベルトを貫通させます。



背中フィットゴムに付いているフック
を外しベルトにかけます。

■ 前結びの場合



① 後板を体の前に装着し、帯を結びます。



② 後板の両角部と帯をしっかり持ち回します。
③ 次の角部（前板）を持ちくると回します。

■ 後ろ結びの場合



前板を体の前に装着し、帯を結びます。

❀ 浴衣の場合 基本の装着方法に付属の中板（透明な板）をプラスします。



後板上部に
中板を装着



中板



POINT

蝶結び時など、手先を後板と中板の間に入れると、
帯崩れの防止・リボンの位置をキープすることができます。

❀ なでしこ帯板 活用術

● 体型補正に使える「補正ポケット」



腰のくぼみに合わせてポケットの中に綿などを入れる事ができます。



肌着時に、補正ポケットの紐にタオルをかけてもご使用いただけます。

知恵 α

着物を着た後に、補正が足りないと感じた時など後板に直接装着も可能です。
(※紐はポケットの横穴に収納可)



● 「背中フィットゴム」で豪華な帯結びも簡単、綺麗に。



背中に
帯がピタッと
密着!



知恵 α

豪華な帯結びを作る時は、浴衣の場合と同様、後板に中板をプラスし帯を作ると安定します。